











# 肉や米はなくても 人造食物で大丈夫

## 臺所から主婦の解放される日

肉や米はなくても、人造食物で大丈夫。これは、現代の科学者が目指している方向である。肉や米は、人間の生活に不可欠な食品であるが、その生産には多くの資源と労力が必要である。一方、人造食物は、化学的プロセスを通じて、肉や米の栄養成分を再現することができる。これにより、食料の生産コストを削減し、食料の安定供給を確保することができる。また、人造食物は、アレルギーや食中毒のリスクを低減させることができる。将来的には、肉や米の代わりに人造肉や人造米が広く利用される日が来るだろう。

# 食糧問題の将来

食糧問題は、人類の生存にとって最も重要な課題の一つである。人口の増加と気候変動の影響により、食糧の生産量は減少傾向にある。一方、消費量は増加を続けている。このギャップを埋めるためには、食糧生産の効率化と持続可能性の向上が不可欠である。最新の農業技術や遺伝子工学の進歩により、食糧生産の生産性は向上している。しかし、環境への負荷を軽減しながら生産量を確保することは、依然として大きな課題である。政府や国際機関は、食糧安全保障を確保するための政策を講じている。持続可能な食糧生産の実現に向けて、さらなる研究と開発が必要である。

# 米の國米 對支投資總額より大きい

米の國米、對支投資總額より大きい。これは、米の国際的な影響力を示している。米は、世界の食糧生産の中心地であり、多くの国々から輸入されている。また、米は、多くの国々への投資先としても注目されている。米の對支投資總額は、米の國米よりも大きい。これは、米の對支関係の重要性を示している。米は、對支関係を強化し、對支投資を増加させている。これは、米の對支影響力を拡大している。米の對支投資は、對支経済の発展に貢献している。米の對支投資は、對支関係の安定化に貢献している。米の對支投資は、對支関係の発展に貢献している。

# 生のよ殖やせよ時代

生のよ殖やせよ時代。これは、現代の社会が直面している課題の一つである。人口の増加と資源の枯渇により、人口の増加を抑制し、資源を節約することが必要である。現代の社会は、人口の増加を抑制し、資源を節約するために、様々な政策を講じている。政府は、人口の増加を抑制するために、出生率を低下させる政策を講じている。また、資源を節約するために、省エネ政策を講じている。現代の社会は、人口の増加を抑制し、資源を節約するために、様々な政策を講じている。政府は、人口の増加を抑制するために、出生率を低下させる政策を講じている。また、資源を節約するために、省エネ政策を講じている。現代の社会は、人口の増加を抑制し、資源を節約するために、様々な政策を講じている。

# 女性考現學

女性考現學。これは、現代の女性の生活や意識に関する研究である。現代の女性は、社会の進歩とともに、様々な権利を獲得している。しかし、依然として、性別差別や性暴力などの問題が存在している。現代の女性は、社会の進歩とともに、様々な権利を獲得している。しかし、依然として、性別差別や性暴力などの問題が存在している。現代の女性は、社会の進歩とともに、様々な権利を獲得している。しかし、依然として、性別差別や性暴力などの問題が存在している。現代の女性は、社会の進歩とともに、様々な権利を獲得している。しかし、依然として、性別差別や性暴力などの問題が存在している。

# 肺癌ができ易い アスファルト路

肺癌ができ易いアスファルト路。これは、アスファルト路の舗装が肺癌の発症率を高める可能性があるという研究結果を示している。アスファルト路の舗装には、多量の揮発性有機化合物(VOC)が含まれている。これらのVOCは、大気中に放出され、呼吸器系に悪影響を及ぼす可能性がある。また、アスファルト路の舗装は、道路の塵埃を増加させる。この塵埃は、呼吸器系に悪影響を及ぼす可能性がある。したがって、アスファルト路の舗装は、肺癌の発症率を高める可能性がある。健康を守るためには、アスファルト路の舗装を減らし、環境に優しい舗装材料を使用することが重要である。

# 肺病と塵埃

肺病と塵埃。これは、塵埃が肺病の原因となる可能性があるという研究結果を示している。塵埃は、呼吸器系に侵入し、炎症を引き起こす可能性がある。また、塵埃は、呼吸器系の防御機能を弱体化させる可能性がある。したがって、塵埃は、肺病の原因となる可能性がある。健康を守るためには、塵埃の曝露を減らすことが重要である。例えば、マスクを着用したり、換気扇を使用したりすることで、塵埃の曝露を減らすことができる。また、室内の湿度を適切に保つことも、塵埃の付着を防ぐのに役立つ。

# 彰表を山澤子 アリタイた来出がんき母祖の歳二廿 度制金勵獎産多の伊・獨

彰表を山澤子。これは、山澤子さんが受賞した表彰状に関する記事である。山澤子さんは、母祖の歳二廿、度制金勵獎産多の伊・獨を受賞した。これは、山澤子さんの功績を表彰している。山澤子さんは、母祖の歳二廿、度制金勵獎産多の伊・獨を受賞した。これは、山澤子さんの功績を表彰している。山澤子さんは、母祖の歳二廿、度制金勵獎産多の伊・獨を受賞した。これは、山澤子さんの功績を表彰している。

# 夏悩まされる 尋麻疹の手當法

夏悩まされる尋麻疹の手當法。これは、夏に悩まされる尋麻疹の対処法に関する記事である。尋麻疹は、夏に多い皮膚病の一つである。尋麻疹は、皮膚に赤い発疹やかゆみを引き起こす。尋麻疹の対処法としては、皮膚を清潔に保つことや、かゆみを抑えることが重要である。また、尋麻疹の原因となる食物や薬物を避けることも重要である。尋麻疹は、夏に悩まされる皮膚病の一つである。尋麻疹は、皮膚に赤い発疹やかゆみを引き起こす。尋麻疹の対処法としては、皮膚を清潔に保つことや、かゆみを抑えることが重要である。また、尋麻疹の原因となる食物や薬物を避けることも重要である。

# 既婚者の半分以上が メキシコ婦人と結婚

既婚者の半分以上がメキシコ婦人と結婚。これは、メキシコ婦人と結婚する既婚者の割合が増えているという調査結果を示している。メキシコは、多くの日本人と結婚している。これは、メキシコと日本の関係が親密になっていることを示している。メキシコは、多くの日本人と結婚している。これは、メキシコと日本の関係が親密になっていることを示している。メキシコは、多くの日本人と結婚している。これは、メキシコと日本の関係が親密になっていることを示している。

# 素晴らしい同化振り

素晴らしい同化振り。これは、移民の同化現象に関する記事である。移民は、新しい文化や習慣に順応しようとする傾向がある。これは、同化現象と呼ばれる。同化現象は、移民の文化や習慣が主流文化と融合していくことを指す。同化現象は、移民の生活や意識に大きな影響を与える。同化現象は、移民の文化や習慣が主流文化と融合していくことを指す。同化現象は、移民の生活や意識に大きな影響を与える。

# 歐洲大戰 を始めた男と終らせた男

歐洲大戰を始めた男と終らせた男。これは、第一次世界大戦の歴史に関する記事である。第一次世界大戦は、人類史上最も惨酷な戦争の一つである。第一次世界大戦は、多くの犠牲者を出した。第一次世界大戦は、人類史上最も惨酷な戦争の一つである。第一次世界大戦は、多くの犠牲者を出した。第一次世界大戦は、人類史上最も惨酷な戦争の一つである。第一次世界大戦は、多くの犠牲者を出した。

# お宅のレコードに お宝はありますか?

お宅のレコードに、お宝はありますか? これは、レコードの収集に関する記事である。レコードの収集は、多くのコレクターにとっての趣味の一つである。レコードの収集は、音楽の歴史や文化を学ぶ機会を提供している。レコードの収集は、音楽の歴史や文化を学ぶ機会を提供している。レコードの収集は、音楽の歴史や文化を学ぶ機会を提供している。レコードの収集は、音楽の歴史や文化を学ぶ機会を提供している。

# 熟練工は 死亡率高い

熟練工は死亡率高い。これは、熟練工の死亡率が高いという調査結果を示している。熟練工は、高度な技術と経験を持つ労働者である。しかし、熟練工は、労働環境の悪化や健康被害のリスクに直面している。熟練工は、高度な技術と経験を持つ労働者である。しかし、熟練工は、労働環境の悪化や健康被害のリスクに直面している。熟練工は、高度な技術と経験を持つ労働者である。しかし、熟練工は、労働環境の悪化や健康被害のリスクに直面している。

# 長命な教師とお百姓

長命な教師とお百姓。これは、教師と百姓の平均寿命に関する記事である。教師は、長寿を享けている職業の一つである。これは、教師の生活環境や職業特性によるものと考えられている。一方、百姓は、平均寿命が短い職業の一つである。これは、百姓の労働環境や生活環境によるものと考えられている。教師は、長寿を享けている職業の一つである。これは、教師の生活環境や職業特性によるものと考えられている。一方、百姓は、平均寿命が短い職業の一つである。これは、百姓の労働環境や生活環境によるものと考えられている。

# お宝を子孫に ついでに食を子孫に

お宝を子孫に、ついでに食を子孫に。これは、食料の生産と消費に関する記事である。食料の生産は、人類の生存にとって不可欠である。食料の消費は、人類の生活にとって不可欠である。食料の生産と消費は、人類の生活にとって不可欠である。食料の生産と消費は、人類の生活にとって不可欠である。食料の生産と消費は、人類の生活にとって不可欠である。食料の生産と消費は、人類の生活にとって不可欠である。



# 二十ルハて ！る割を費産生

## 輸出には自由爲替許可 棉作者へは金融が急務 農事協會、當局へ善處方要請

農家半歳の苦心は、棉の收穫期に入つた末も、棉の価格は暴落し、棉作者は苦境に陥つてゐる。農事協會は、棉作者の苦境を救ふため、當局へ善處方を要請する。棉作者は、棉の生産費は、棉の收穫額の二割に達する。棉の価格は、棉の收穫額の二割に達しない。棉作者は、棉の生産費を回収することができない。棉作者は、棉の生産費を回収することができない。棉作者は、棉の生産費を回収することができない。

# 息子たちの名に 東郷、大山、乃木さん

## ボツ、ダ、の變り種・老郵便局長 カルダスの

東郷、大山、乃木さん。息子たちの名に。ボツ、ダ、の變り種。老郵便局長。カルダスの。息子たちの名に。ボツ、ダ、の變り種。老郵便局長。カルダスの。

# たし底徹 り振日親

親の振替。徹底的に。たし底徹り振日親。親の振替。徹底的に。たし底徹り振日親。

# 聖市實業野球リーグ

## 結集軍八 名廿百兒球

聖市實業野球リーグ。結集軍八。名廿百兒球。聖市實業野球リーグ。結集軍八。名廿百兒球。

# 中央市場

## 一ミルでも馬鹿にならぬ 積り積り百コトス餘

中央市場。一ミルでも馬鹿にならぬ。積り積り百コトス餘。中央市場。一ミルでも馬鹿にならぬ。積り積り百コトス餘。

# 日本人として恥ない 空の勇士になり度い

## 熱血少年 ブラジル航空兵志願

日本人として恥ない。空の勇士になり度い。熱血少年。ブラジル航空兵志願。日本人として恥ない。空の勇士になり度い。熱血少年。ブラジル航空兵志願。

# 僅か五六名 サントス丸移民

僅か五六名。サントス丸移民。僅か五六名。サントス丸移民。

# 在米邦人の 子弟の單身歸國は どうかと思ふ

在米邦人の子弟の單身歸國はどうかと思ふ。在米邦人の子弟の單身歸國はどうかと思ふ。

# 全伯水上大会 三月間

全伯水上大会。三月間。全伯水上大会。三月間。

# 海外 登録手續開始はまだ 慌て、インキに掛らぬよう

海外登録手續開始はまだ。慌て、インキに掛らぬよう。海外登録手續開始はまだ。慌て、インキに掛らぬよう。

# トレスパラス病院 なんぞに立派に來た

トレスパラス病院。なんぞに立派に來た。トレスパラス病院。なんぞに立派に來た。

# 世界一儲かる アマゾン移民地

世界一儲かるアマゾン移民地。世界一儲かるアマゾン移民地。

# 世はトキー時代 無聲を發聲に改装 文教會積極的乗出し

世はトキー時代。無聲を發聲に改装。文教會積極的乗出し。世はトキー時代。無聲を發聲に改装。文教會積極的乗出し。

# 東棉兩投手 老童兩投手

東棉兩投手。老童兩投手。東棉兩投手。老童兩投手。

# 急募 職人 數名 高給支給

急募。職人 數名 高給支給。急募。職人 數名 高給支給。

シネ・パウリスターノに於て  
日本キネマ興業社

政岡齒科醫院  
政岡 福美  
アラサツ市 ( 實業醫院隣 )

求 人  
経験ある屋内掃除人を求む  
但し片元證明書を要す  
Rua S. Vicente  
de Kuan, 386

急募  
難病者來れ!!  
田上鍼灸療院  
一、タイピスタ 一名  
但しブラジル生れたること  
御希望の方は御來談あり度し  
聖市アラサツ・カルロス・ゴメス四十六番  
見落す 本日上映  
シネ・パウリスターノに於て  
日本キネマ興業社

# NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXV

São Paulo — 4.a feira, 8 de Março de 1939

Num. 1.649

Cartas do Extremo Oriente

## A comparação accusa...

A anarquia do ensino chinês — A evolução do sistema educacional no Mandchukuo

(Do nosso enviado especial)

TOKIO, Fev.— Ha, de facto, uma diferença enorme entre a situação do ensino na China e no Mandchukuo. A primeira é a de anarquia completa, enquanto a segunda conseguiu melhorar muito, apesar da data de sua reforma que é ainda recente. Quando a iniciativa nipponica de reconstrução da Asia Oriental está recebendo o apoio de todos os povos orientais, achamos oportuno proceder a um inquerito sobre o momentoso problema educacional nos dois países mais próximos de nós.

### A situação na China

O sistema educacional adoptado pelo general Chang-Kai-Chek nestes dez annos de sua administração chinesa constituiu, innegavelmente, a causa fundamental do presente conflito sino-nipponico. Com effeito, o anti-nipponismo foi o lema do ensino, publico e particular, defendido pelos educadores chineses durante os dois lustros que antecederam ao acontecimento da Ponte Marco Polo, em julho de 1937. Se é que foi grande o mal advindo desse sistema nacional de ensino, que prevaleceu na China inteira durante tão longo lapso de tempo, força é reconhecer, entretanto, a contribuição decidida que trouxe em beneficio da potencialidade, embora relativa, que se não pode negar aos soldados do Chang, em face do conflito que se desenrola na vastissima área belligerante na China. De facto, os soldados nipponicos são os primeiros a reconhecer a grande differença que se criou entre os soldados

chineses de ha dez annos e a juventude militar educada na escola de anti-nipponismo.

A reconstrução de uma China nova, quiza de uma Asia Oriental, como o Japão pretende, só se torna effectiva com uma reforma radical a ser introduzida nesse pernicioso sistema educacional então em vigor na China. Quando ainda sob o nefasto regime Chang, o povo chinês era educado, tanto nas escolas como fora ellas, com a imposição de ver no Nippon uma nação antagonica, e no povo nipponico um inimigo mortal.

Como consequencia á infiltração nipponica, á medida que vae sendo occupada militarmente a extensa região então dominada pelos partidarios do Kuomintang, as escolas superiores foram sendo removidas para o interior, umas indo parar em cidades do noroeste enquanto outras se fixavam no sudoeste chinês. Sómente as instituições mantidas por estrangeiros não obedeceram ao mesmo destino. As concessões estrangeiras de Tientsin, Shanghai, Hongkong e outras cidades estão repletas de taes estabelecimentos de ensino que se refugiaram das áreas occupadas pelos nipponicos.

As universidades e outros estabelecimentos de ensino superior assim removidos, ou foram confederadas entre si ou funcionam em conjunto umas das outras, elevando-se a mais de 20 o numero presentemente conhecido pelas autoridades nipponicas. Naturalmente, em consequencia das frequentes mudanças a que foram obrigadas taes escolas não podem estar funcionando em predios adequados, nem manter o primitivo numero de alumnos. Citaremos, para exemplificar, a Universidade de Chungshan, em Cantão. Desde que os nossos aviões navaes iniciaram reides de bombardeo sobre essa cidade sulina, a direcção da Universidade resolveu mudar parte da mesma para Si-kiang e Loting-chow, deixando apenas uma parte muito reduzida na sede. Depois da occupação nipponica na bahia de Bias, toda a Universidade foi removida para Loting chow.

(Continua)

## O ACCORDO REALIZADO

Entre os poderes japonezes e o Conselho Municipal de Shanghai para a manutenção da ordem de Shanghai

Shanghai, 3 - Domei — Arçarias negociações levadas a effeito entre os poderes imperiaes e o Conselho Municipal de Shanghai, conseguiu-se um accordo satisfactorio quanto á manutenção da ordem na Concessão Internacional de Shanghai. O consulado geral do Japão em Shanghai publicou no dia 3 ás 20.30 horas o resumo do contexto do accordo realizado e o ponto de vista do Japão referente a esse accordo como seguem:

- 1.) A execução urgente da lei referente á prisão e entrega dos criminosos;
- 2.) Para a segurança dos subditos japonezes e para a repressão dos terroristas anti-nipponicos, tanto a gendarmaria como á policia do consulado geral cooperar na medida do possivel com a policia do Conselho Municipal.
- 3.) Impedir que elementos duvidosos entrem na Concessão Internacional e exercer uma rigorosa fiscalização sobre os chinezes residentes na Concessão.
- 4.) Reforçar e augmentar policiees japonezes do Departamento de Policiee do Conselho Internacional. No entanto, seja como for o tratado realizado, o seu conteúdo deve ser rigorosamente cumprido sob condição de não passar de um pedaço de papel. O Japão espera que

o Conselho Municipal de Shanghai tenha bons intencões no assignar o presente accordo e se esforce do melhor modo possivel na salvaguarda da ordem da Concessão Internacional de Shanghai. Tambem o Japão cooperará na medida do possivel para ser levada a effeito esta grande missão tão necessaria e urgente.

O Japão tem grande esperança em as terceiras potencias apoiarem decididamente os esforços que serão despendidos pelos poderes imperiaes em cooperação com o Departamento Policial da Concessão Internacional na repressão aos attentados terroristas para o bem estar e tranquillidade de todos quantos vivem sob os ceos de Shanghai.

Esperamos que em breve, a cidade de Shanghai volte ao estado normal, progressivo e tranquillo como d'antes.

### A radio-difusora "Shinko" reiniciará as suas actividades

Shanghai, 19 - Domei — A estação radio-difusora "Shinko" de Shanghai nos primeiros tempos do actual conflicto, foi o foco de irradiação das ideas anti-nipponicas do governo nacionalista. Entregue, desde a tomada de Shanghai, á Companhia Tele-Comunicação da China, e tendo sido recentemente concluidas as obras reparativas, reiniciará os seus trabalhos de irradiação aos paizes europeus a partir do proximo dia 21.

### O Dr. Shibuzawa nomeado director da Universidade de Nagoya

Tokio, 2 - Domei — Apos rigorosa seleção foi indicado o dr. Motoharu Shibuzawa, engenheiro e membro da Academia Imperial de Ciencias, para o primeiro director da Universidade Imperial de Nagoya, cuja inauguração é aguardada para o proximo abril.

## Declarações do ministro Arita Sobre o accordo anti-communista

TOKIO, 6 — O ministro de Estrangeiros, sr. Arita, falando na Camara, expoz a importancia que o Japão attribue á lucta contra o Komintern, cujas machinações está combatendo na China.

O ministro acrescentou: Do ponto de vista da ordem no Oriente e da situação mundial, a diplomacia japoneza não depende tratando do pacto anti-komintern. E' necessario que o Japão esclareça a sua posição em relação a outras potencias. Acreditamos que isso é necessario principalmente quanto aos EE. UU. e á Inglaterra. Ha nesses paizes quem supponha que o Pacto entre o Japão, Reich e Italia, constitua a aliança de prizes totalitarios contra as democracias. Isso é um erro completo. O pacto tri-partite visa apenas a machinações do Komintern. [o] Que aliás já foi repetido varias vezes. O primeiro ministro declarou não ser esse accordo dirigido contra as democracias nem contra qualquer outro paiz.

## Melhoram as relações nippo-americanas

Tokio, 3 - Domei — Usando da palavra na sessão da Camara dos Representantes do dia 3 do corrente o sr. Debuchi, referindo-se á morte do embaixador japonês em Washington, sr. Saito, disse: "O desaparecimento do sr. Saito nos Estados Unidos é comparavel á morte de um heroe no campo de combate.

A attitude tão sympathica dos EE. UU. em enviar de proposito um cruzador para o transporte do corpo do fallecido embaixador é prova mais que sufficiente para attestar a tradicional e inabalavel amizade nippo-norte-americana de 80 annos ininterruptos. Estas duas nações deverão continuar assim eternamente, solidificando cada vez mais essa amizade.

## A CARREIRA CONSULAR NO JAPÃO

Do "Correio Paulistano" Amadeu Mendes

E ficamos a conjecturar nos inestimaveis serviços que o sr. Keisa Aida prestará á embaixada do seu paiz, toda a vez que ella necessite dos conhecimentos por elle hauridos no velho "Culto á Sciencia", o conceituadissimo estabelecimento de ensino da cidade das andorinhas.

E se pensarmos que o Japão, no preparo dos seus jovens diplomatas, sempre se utiliza de identico processo ao empregado relativo ao escriptor em aprego, força é conjecturar tambem o que de altamente surpreendente e impressionante não será, em futuro proximo, a efficiencia da diplomacia japoneza, nos paizes em que se faz representar.

Enquanto isto, continuaremos no nosso costumeiro e commodo ramoneio, a pedir, a supplicar no céo misericordioso que supra as deficiencias educacionais dos nossos filhos, quando tocados por pruridos de tentadora e incoercivel vocação para a carreira consular, por meio de salvadoras reincarnações de espiritos superiores, afim de que consigam elles, sem estudos e sem esforço, o indispensavel e fugidivo saber de que carecem...

(Fim)

## Impressos?

Procure a TYP. "NIPPAK"

para poderem exercer uma grande influencia na manutenção da paz mundial."

Em seguida, o titular da pasta do Exterior, sr. Arita, referindo-se á melhora das relações nippo-yankees, expressou-se nos seguintes termos:

"A vinda de um cruzador americano, especialmente para o transporte dos restos mortaes do saudoso diplomata Saito, é prova cabal da amizade para com o Japão. Tenho a plena certeza de que as relações nippo-norte-americanas melhorarão sensivelmente".

**NIPPAK SHIMBUN**  
 PROPRIETARIO: SACK MIURA  
 DIRECTOR: Masaki Ujihara  
 GERENTE: Alfredo Takeuchi  
 Redacção — Administração e Officinas: Rua Maestro Cardim, 1109  
 Telefones: 7-3925 e 7-3324  
 Caixa Postal, 375  
 Endereço Telegrafico: "Nippak"  
 SUCCURSAL:  
 Rua Cêdo do Pinhal, 154  
 Telephone 2-3926  
 SÃO PAULO — Brasil  
 Assinaturas:  
 PARA O BRASIL:  
 Por anno ..... 60\$000  
 Por semestre ..... 30\$000  
 PARA O EXTERIOR:  
 Por anno ..... 120\$000  
 Anuncios:  
 Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para anuncios nesta folha

## As relações franco-nipponicas

TOKIO, 5 — O jornal "Kokumin" consagra longo artigo ás relações franco-nipponicas, accusando a França de ter violado abertamente o tratado de 1906, aproveitando a bahia de Cen-Ranh. Declara o jornal que essa base ameaça a ilha Formosa, e acrescenta: "Essa attitude da França suscitara forçosamente a denuncia por parte do Japão do tratado de 1907. O tratado ou antes, o accordo estipulava que cada parte deveria abster-se de toda e qualquer actividade capaz de causar prejuizos á posição de cada nação no Oriente".

**血汐曼陀羅**  
 木橋爪彦七  
 暗闇走馬燈 (七)  
 暗闇走馬燈の燈が暗く、  
 大田八住むところの助に、  
 動かない景色が明滅する。  
 いま、その庭の松の木に響いた、  
 誰か主税の足音は、不思議な程に、  
 静かに、  
 誰か主税の足音は、不思議な程に、  
 静かに、



心にたつて、  
 暗闇走馬燈の燈が暗く、  
 大田八住むところの助に、  
 動かない景色が明滅する。  
 いま、その庭の松の木に響いた、  
 誰か主税の足音は、不思議な程に、  
 静かに、  
 誰か主税の足音は、不思議な程に、  
 静かに、

**御禮廣告**  
 當組合理事長渡邊孝氏の送葬に際しては御繁忙中にも御御重なる御香花を賜はり候厚情の段深謝奉候  
 一々拜禮の上御禮申述べき筈の處混雑中貴名御伺ひ洩れも可有之候やと存じ乍略儀不取敢紙上を以て厚く御禮申上候  
 三月八日  
 モジダス・クルーズ産業組合  
 葬儀委員長  
 佐川義信

妻 渡邊よね  
 長女 孝太郎  
 二女 綾子  
 三女 孝太郎  
 次男 孝太郎  
 次女 孝太郎  
 孝次郎

**Dr. IVAN M. DE VASCONCELOS**  
 Partos, Moléstias de Senhores - Operações  
 産婦人科、内科一般  
 ドットル イヴァン エム デ バスコンセーロス  
 診療所 46-47 號室 電話二・六三九一  
 診察時間 午後四時—六時  
 自宅 ネットロ・ベスターナール八七  
 電話 四・〇

**パナ、**  
 ジュキヤ特産  
 バナ、ナニカ其他  
 果物一切  
 聖市パロン・デ  
 ゴブラット街三六七  
 無敵、秋江は、ひそかに胸のふくらみを抱いて、  
 静かに、  
 静かに、